

## 各プラントの水平展開実施計画及び実績

事業者	プラント	実施内容	2019年度			2020年度			2021年度			2022年度			2023年度			2024年度			備考	
			2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
東京電力	福島第一 共通D/G(A)	(②)																				
	福島第一 共通D/G(B)	(②)																				
	福島第一 5号機A	(②)																				
	福島第一 5号機B	H側:(1)(3) G側:(2)																				
	福島第一 6号機A	(②)																				
	福島第一 6号機B	(②)																				
	福島第二 1号機A	—																				
	福島第二 1号機B	—																				
	福島第二 1号機H	—																				
	福島第二 2号機A	—																				
	福島第二 2号機B	(②)																				
	福島第二 2号機H	—																				
	福島第二 3号機A	—																				
	福島第二 3号機B	(①)(③)																				
	福島第二 3号機H	—																				
	福島第二 4号機A	—																				
	福島第二 4号機B	(①)(③)																				
	福島第二 4号機H	—																				
	柏崎刈羽 1号機A	(①)(③)																				
	柏崎刈羽 1号機B	(事象発生 号機)																				
	柏崎刈羽 1号機H	(①)(③)																				
	柏崎刈羽 2号機A	L側:(1)(3) R側:(2)																				
	柏崎刈羽 2号機B	(②)																				
	柏崎刈羽 2号機H	(②)																				
	柏崎刈羽 3号機A	(①)(③)																				
	柏崎刈羽 3号機B	(①)(③)																				
	柏崎刈羽 3号機H	(②)																				
	柏崎刈羽 4号機A	(②)																				
	柏崎刈羽 4号機B	(②)																				
	柏崎刈羽 4号機H	(②)																				
	柏崎刈羽 5号機A	(②)																				
	柏崎刈羽 5号機B	(②)																				
	柏崎刈羽 5号機H	(②)																				
	柏崎刈羽 6号機A	(②)																				
	柏崎刈羽 6号機B	(②)																				
	柏崎刈羽 6号機C	(②)																				今回変更箇所
	柏崎刈羽 7号機A	(②)																				
	柏崎刈羽 7号機B	(②)																				
	柏崎刈羽 7号機C	(②)																				

【実施内容】

① ターピンブレードを交換する。  
また、ロータアツリー部の点検を行い、亀裂等の異常が確認された場合には新しいものに交換する。

② ワイヤ孔位置測定を行い、孔位置の差が一定の基準を逸脱しているものはターピンブレードを交換する。

③ ①②の交換に伴い、取り外すターピンブレード及びそのロータの検査を行う、

■ ブレード交換計画時期  
■ 孔高さ測定計画時期  
■ ブレード交換または孔高さ測定実施済み

\*1 上記工程は現時点での予定であり、今後、他作業との調整、プラント再稼働・廃炉方針などにより変更となる可能性があります。

\*2 上記工程には過給機以外の機器点検や付帯作業は含んでおりません。

### 【変更理由】

2022年9月の報告時には実施時期調整中としていたが、実施時期が決定したことから報告するもの。